

令和7年3月末日

沖縄県と琉球大学による薬学部設置等薬剤師確保対応方策検討連絡会の  
開催状況及び今後の方向性について

1 協議及び検討連絡会設置に至った経緯

- 沖縄県は、県内の慢性的な薬剤師不足の状況及び将来の薬剤師の需給の見通しによる厳しい地域医療への影響の懸念を抜本的に改善することを狙いとして、令和5年2月に沖縄県内国公立大学薬学部設置に関する基本方針を示した。  
また、「新・沖縄21世紀ビジョン基本計画」に基づき、県内国公立大学への薬学部設置に係る必要な人的・技術的協力、国への要望、その他薬学部設置のために必要な支援を行うとし、令和5年9月に薬学部設置を希望する県内国公立大学を募集した。
- これに対し、琉球大学から「今回の沖縄県の薬学部設置構想の公募に対しては、国立大学における薬学部設置に関する制度等を踏まえると応募提案書を提出できる状況にないと判断した。しかしながら、県内における慢性的な薬剤師不足の影響の大きさに鑑み、今後、薬学部設置の可能性を含め、その対応方策について沖縄県と緊密に連携しつつ協議を進めたい。」との回答があった。
- 沖縄県は、琉球大学からの回答内容を受け、令和6年5月、「沖縄県と琉球大学による薬学部設置等薬剤師確保対応方策検討連絡会」を設置し協議を行うこととなった。

2 開催状況及び議題

第1回 令和6年5月21日

- (1) 沖縄県と琉球大学による薬学部設置等薬剤師確保対応方策検討連絡会設置要綱案について
- (2) 現行の薬剤師確保の取組及び過去の調査・検討結果について

第2回 令和6年9月3日

- (1) 第1回連絡会での質問事項について
- (2) 県内の薬剤師不足に係る課題の整理
- (3) 県内高校生の薬学部進学需要及び阻害要因等の整理・解決策
- (4) 薬学部進学者の県内への就職阻害要因等の整理・解決策
- (5) 県内国公立大学に薬学部を設置した場合の収支試算について

第3回 令和7年1月10日

- (1) 財政シミュレーション結果について
- (2) 文部科学省への訪問結果について
- (3) 県内国公立大学に薬学部を設置する場合の課題の整理

- (4) 県内国公立大学に薬学部を設置する場合の課題解決の手法の整理
- (5) 検討連絡会の今後の方針について

第4回 令和7年3月14日

- (1) 検討連絡会の今後の方針について

### 3 まとめ及び今後の方向性

- 本検討連絡会では、沖縄県から、県内における今後の薬剤師需給予測や薬剤師確保の現在の取組等について説明を行い、琉球大学から、薬剤師確保に係る課題や対策の拡充等についての提言が行われ、県内国公立大学への薬学部設置についても、課題や対応方策等について協議を行った。

また、今後の少子高齢化社会を見据えて、薬剤師が地域医療で果たす役割は益々重要となること、短期的・中長期的な薬剤師確保対策の拡充が必要であること、県内国公立大学への薬学部設置については様々な課題があり、関係省庁・機関の支援や県内関係団体等の協力が必要であること等の認識を沖縄県と琉球大学において共有出来たことにより、有意義な協議の場となった。

- これまでの協議内容を踏まえ、沖縄県と琉球大学は、沖縄県による薬剤師確保の対策拡充に連携しながら取り組んでいく。また、県内国公立大学への薬学部設置に向けては、教員及び学生定員の確保、イニシャルコストのみならず、ランニングコストの面でも国や県による財源確保・支援が必要である。今後、関係省庁・機関等に対する支援要請を行うなど、県内公立大学や関係団体等の協力も得ながら、薬学部設置を含めた薬剤師の人材確保の課題解決に向けて取り組んでいく。